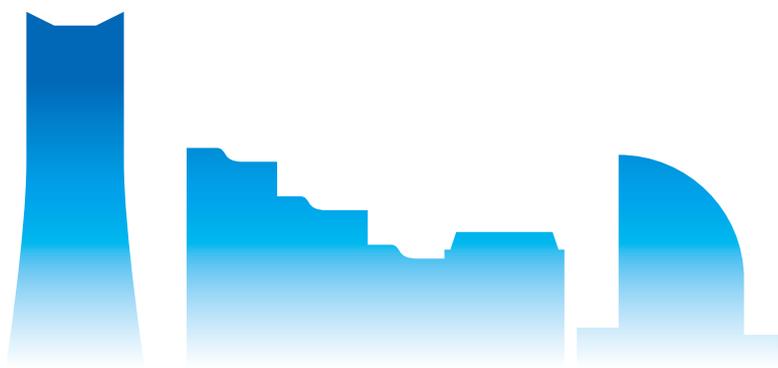


第9回 アフリカ開発会議 (TICAD9) 横浜開催

2025年8月20日(水)～22日(金)

TICAD 9  
YOKOHAMA  
2025



これまで築いてきたアフリカとの絆を継続し  
TICAD9の成功に貢献してまいります

脈々と築き上げてきた友情の絆



国境を、言葉を超えて  
つながる 子どもたち

アフリカとの友情の発展・継承と  
国際人材の育成に貢献

共に発展・成長を続けるパートナー



都市課題の解決と  
SDGs達成に向けて

水道、廃棄物、港湾分野等での技術協力や  
女性の社会進出に貢献



# TICAD 9 YOKOHAMA 2025

## TICADを契機とした横浜の主な取組

横浜は、TICAD開催をきっかけにアフリカに関する様々な取組を進めてきました。これからも、これらの取組をさらに発展させていきます。

### ◆次世代育成

TICADIV開催を契機にアフリカと小中学校との交流を深めています。

交流学习の実施校数は15年間で延べ**200校**以上 アフリカの**34か国**と交流

### ◆都市課題解決に貢献する研修実績

水道、廃棄物、港湾分野等におけるアフリカ各国への技術協力など多くの視察・研修生の受入れを実施。

アフリカからの視察・研修受入れ人数**1,400人**以上

### ◆経済成長と女性活躍社会を目指して

横浜経済の長期的な成長を目指し、市内企業向けのアフリカビジネスセミナーを開催しています。また、TICADVをきっかけにアフリカ各国の女性起業家及び関係政府職員をJICAの研修員として受け入れ、横浜の女性起業家や行政職員等との交流や意見交換を行っています。

## TICAD9開催を通じて グローバルMICE都市横浜の魅力を発信

グローバルMICE都市としての高い会議開催支援能力や、持続可能なグリーン社会実現に向けた取組を世界に向けて発信します。

### TICADとは

Tokyo International Conference on African Development(アフリカ開発会議)の略で、アフリカの開発をテーマとする国際会議です。1993年以降、日本政府が主導し、国連、国連開発計画(UNDP)、世界銀行及びアフリカ連合委員会(AUC)と共同で、これまでに8回開催しています。横浜は、これまで3回※開催地となってきました。

※2008年第4回、2013年第5回、2019年第7回

<TICAD7横浜開催時>

■ 横浜市内への経済波及効果:約27億6,900万円 ■ パブリシティ効果:155億円



横浜市TICAD9  
特設ウェブサイト

2024年10月発行

横浜市国際局グローバルネットワーク推進課

アフリカ開発会議担当

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

Tel: 045-671-2068 Fax: 045-664-7145

